



清須

清須市市勢要覧

KIYOSU



清須市 市制20周年

©バード・スタジオ



一雫から大河へ



清須市は一滴の雫から誕生しました。

その雫が波紋を起こし、

波をたて、流れを生み出す。

その流れはうるおいをもたらし、

清須というまちを發展させました。

そして、誕生から20年。

生み出された流れは勢いを増し、

さらに大きな流れへと姿を変えています。

一雫から大河へ。

歴史はこれからも受け継がれていきます。

From a Single Drop to a Mighty River

Kiyosu City was born from a single drop of water. The drop created ripples, waves, and a stream. The stream brought nourishment and developed the city of Kiyosu. In 20 years since the birth of the city, the stream gained momentum to transform into a larger river. From a single drop to a mighty river. Its history will continue to be passed down from now on.



目次 - CONTENTS -

雄大な流れへと至る、きよすの歴史 ……	2
清須三川 ……	2
朝日遺跡 ……	4
清洲城 ……	6
美濃街道 ……	8
市制20周年記念特集	
紡ぐ～輝く清須の未来へ～ ……	10
きよすの礎 ……	12
清須市のあゆみ ……	14

清須市市勢要覧

発行年月：令和7年(2025)3月

〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地

TEL:052-400-2911(代表) FAX:052-400-2963

URL:<https://www.city.kiyosu.aichi.jp>

Kiyosu City Handbook

1238 Sukaguchi, Kiyosu City, Aichi Prefecture 452-8569 Japan

TEL: 052-400-2911, FAX: 052-400-2963

URL: <http://www.city.kiyosu.aichi.jp>

ぐるりと体感! 360°VR

スマートフォンやタブレットで
二次元コードを読み込むと、
360°の風景が表示されます。
清須市の美しい風景をぜひ
体感してください。



市長ごあいさつ

清須市長

永田 純夫



清須市は平成17年7月7日に誕生し、令和7年7月7日は市制20周年の節目に当たります。

清須市には、弥生時代の集落跡としては東海地方最大級である朝日遺跡、織田信長公が天下取りの出発点とした清洲城などがあり、歴史的にも人々の営みが絶え間なく紡がれてきました。

市内を流れる庄内川、新川、五条川の3つの河川による豊かな水辺環境は、天候や季節に

よりさまざまな表情をみせてくれます。

こうした文化的資源や自然を活かしながら、「安心・快適・魅力・はぐくみ」の4つの理念に基づいたまちづくりに取り組んでまいります。

この市勢要覧は、清須市の概要を分かりやすくまとめたものです。清須市を知るための手がかりとしてご利用いただければ幸いに存じます。

Message from the Mayor

Mayor of Kiyosu City
Sumio Nagata

Kiyosu City, born on July 7, 2005, will mark the 20th anniversary of its foundation as a city on July 7, 2025.

Kiyosu City has the Asahi Site, one of the largest settlement ruins from the Yayoi period in the Tokai region, and Kiyosu Castle, where Oda Nobunaga began his challenge to conquer all the provinces of Japan. As such, people's lives have continuously been woven throughout history in this city.

The Shonai River, Shinkawa River, and Gojo River, the three rivers running through the city, provide a rich waterside environment and show us a variety of expressions depending on the weather and the season.

Making use of these cultural and natural resources, we will take the initiative in developing the city based on the four principles of safety, comfort, charm, and nurturing.

The *City Handbook* simply summarizes the overview of Kiyosu City. We hope this works as a clue for you to learn about our city of Kiyosu.



「きよす」の表記について

文献上は歴史的に「清須」「清洲」の両方の記載が見られ、古い時代ほど「清須」の表記が多い傾向があります。本稿では、清須越しが始まったとされる慶長15年(1610年)以前の地名を「清須」、それ以降で清須市誕生までを「清洲」と表記しています。

なお、城郭の名称は便宜上「清洲城」で統一しました。

雄大な流れへと至る、

きよすの

三つの川が流れるきよすは、

今も昔も水とともに生きています。

暮らしにうるおいをもたらす、水。

時には、生活と文化の中心に。

時には、後の天下人を癒すうるおいに。

時には、活気を生み出す恵みに。

きよすという流れは

さまざまな時代を超え、

雄大な川の流れへと至る――。

そして現在も

その流れはとどまることなく、

きよすに暮らす人々を見守り続けています。

歴史

History of Kiyosu,
Leading to a
Majestic River

名古屋市との市境を流れる川。清須市は中下流域にあたり、広い河川敷は市民の憩いの場となっています。

庄内川

Shonai River

清須三川

Three rivers in Kiyosu

360 度体感!



Gojo River

五条川

美濃路沿いや清洲城の近くを流れる川。桜の名所としても知られています。

360度体感!



昔の新川

新川

Shinkawa River

市の中央を流れる川。洪水の被害軽減のために新たに開削されました。

360度体感!



水害を乗り越え 水とともに暮らすまちへ

庄内川、新川、五条川の3つの河川が流れる清須市は、豊かな水資源に恵まれたまちです。しかし昔は、川の氾濫が幾度となく起こる水害の多いまちでした。長年に渡って水害を受けてきた流域沿岸の人々は、尾張藩に治水工事を嘆願。天明4年（1784）、新川開削の工事を

始め、着工より3年後に新川が竣工し、洪水被害が軽減されました。現在の清須市は平成12年（2000）の東海豪雨を契機に、庄内川水防センターの整備や水害対応ガイドブックの作成など、さらなる治水対策を進め、「水」とともに暮らすまちとなっています。

Overcoming Floods and Becoming a City Where People Live with Water

Kiyosu City is blessed with water resources because the Shonai, Shinkawa, and Gojo rivers run through it. However, it used to experience flooding. Following the disastrous flood of the Shonai River in 1779, the creation of the Shinkawa River was completed in 1787, which reduced flood damage. Today, Kiyosu City is implementing further flood control measures and has become a city where people live with water.

弥生時代前期

紀元後6世紀頃

きよすの歴史

朝日遺跡

The Asahi Site

東海地方最大の弥生集落

紀元前から始まる
千年以上の歴史

朝日遺跡は、弥生時代前期から古墳時代前期まで営まれた、東海地方最大級、全国でも有数の大規模集落跡です。東海地方の生活・文化の中心として栄え、遺跡の範囲は東西1・4 km、南北0・8 kmにおよび、面積は80×100万㎡と推定されています。北東から南西にかけて流れる谷の南北の微高地に住居が建ち並び、居住域を取り囲むように墓域が造られていました。

Over 1,000 Years of History, Dating Back to the BC Era

The Asahi Site represents the remains of one of the largest scale settlements in the Tokai region and even one of the largest in the country, which was established from the early Yayoi period to the early Tumulus period. The site flourished as the center of life and culture in the Tokai region.

しょうきくり

朝日遺跡松菊里型住居跡

朝鮮半島の松菊里遺跡でみられた、円形の竪穴住居の一種。床面の中央に炉、その両端に柱穴があることが特徴です。西日本を中心に各地で発見されています。

紀元前までさかのぼるきよすの歴史。
生活・文化の中心であったこの場所で
人々の営みが脈々と受け継がれています。

古墳時代前期

紀元後4世紀頃

巴形銅器

弥生時代後期から古墳時代前期の青銅器。魔除けや敵の攻撃を避ける意味があったとされています。



赤彩土器

弥生時代後期の尾張地方を代表する、赤い顔料で彩色されたパレス・スタイル土器。

発掘された多彩な出土品の数々

朝日遺跡では多数の住居跡や土器、貝塚などが発掘され、主要な出土品2028点が国の重要文化財に指定されています。遺構も数多く出土しており、乱杭や逆茂木という防御施設の発見により、「戦乱の弥生時代」へとイメージが大きくなりました。

Wide Variety of Excavated Artifacts

Numerous remains of dwellings, pottery, and shell mounds were excavated at the Asahi Site, and 2,028 of main excavated artifacts have been designated Important Cultural Properties.



キッズ考古ラボ



体験弥生ムラ



弥生時代の溝

見て知って体感できる
遺跡博物館

あいち朝日遺跡ミュージアムは学びや体験を通して、「朝日遺跡」を紹介しています。弥生時代の貴重な出土品の展示に加えて、復元した弥生時代の道具に触れたり、土器の模様付けを体験できる「キッズ考古ラボ」、館外には当時の生活空間を復元した「体験弥生ムラ」などがあり、弥生時代の暮らしを体験・体感できるようになっています。



あいち朝日遺跡ミュージアム

Museum Where You Can See, Learn, and Experience the Ruins

The Aichi Asahi Site Museum is a facility that promotes the attractiveness of the Asahi Site. Visitors can enjoy the exhibition of excavated artifacts as well as experience life in the Yayoi period.

1555年

1405年

築城

尾張守護であつた斯波義重しばよししげが現在の愛知県稲沢市にあつた下津城の別郭として応永12年（1405）に、清洲城を築いたといわれています。文明8年（1476）、戦乱により下津城が焼失した後、文明10年（1478）に守護所が清須に移転し、尾張国の中心地となりました。

信長公入城

弘治元年（1555）に織田信長公が那古野城から入城し、居城としました。永禄3年（1560）の桶狭間の戦いに清洲城から出陣し、勝利を収めたことから「出世城」とも呼ばれており、信長公はここから天下統一への第一歩を踏み出しました。



清洲城と初日の出



織田信長公・濃姫銅像（清洲公園）

清洲城

きよすの歴史

織田信長公ゆかりの清洲城。
きよすの繁栄と衰退の歴史は、
この清洲城とともにありました。

Kiyosu Castle

※歴史的な説明では「天守閣」と表記し、市の公共施設の紹介では「天主閣」と表記します。

1610年

1582年

清須越

江戸時代初め、清洲城下の人口は6〜7万人にもおよび、清洲城は栄華を極めます。しかし、徳川家康により名古屋城の築城が命じられると、慶長15年（1610）から、清洲城の天守をはじめ、建物や町の機能全てが名古屋城下へと移転する清須越が行われました。

清須会議

天正10年（1582）の本能寺の変後、信長公の跡目を決めるために柴田勝家ら家臣が清洲城に集まり行われた会議が清須会議です。会議の後、次男の信雄が城主となり、近世的な大城郭へと生まれ変わった清洲城は「関東の巨鎮」や「天下の名城」と称えられました。

360度体感!



History of Kiyosu Castle

Shiba Yoshishige reportedly built Kiyosu Castle around the early 15th century. In 1555, Oda Nobunaga made it his residence. After the Honnoji Incident, the Kiyosu Conference was held there in 1582 to decide on Nobunaga's successor. Tokugawa Ieyasu ordered the construction of Nagoya Castle, and the transfer from Kiyosu to Nagoya was implemented from 1610.

今の清洲城は?

平成元年（1989）に、400年近い年月を経て新たな「清洲城」として天主閣が建築されました。現在では、清須市の観光拠点となっており、満開の桜との共演や雪化粧をした天主閣などを見に、国内外から多くの観光客が訪れています。



きよすの歴史

美濃街道

Minoji

美濃街道の整備

宿場や市場として
栄えた旧街道

美濃街道は東海道の宮宿と中山道の垂井宿を結ぶ脇街道で、大名や朝鮮通信使なども通った重要な道でした。「清須越」によりさびれた清洲でしたが、美濃街道が整備され清洲宿が置かれると、再びにぎわいを取り戻します。庄内川を越えた西枇杷島には、徳川家康の命により設けられた青物市場「下小田井市」が置かれ、日本三大青物市場として発展しました。

360度体感!



飴茶庵

昭和の頃に親しまれていた駄菓子屋のようすを再現した施設で、懐かしい時間が流れています。



西枇杷島問屋記念館

下小田井市創始者の一人、山田九左衛門家の住居を移築復元。当時の青物問屋の姿を伝えています。



新川

庄内川

美濃街道

問屋制札

宝暦6年(1756)の「市場定法」を記したものの。営業時間や商い方法などの問屋の営業ルールが書かれています。



にしび夢だいこん

「尾張名所図会」に描かれた、大根を担いだ男をモチーフに製作されたモニュメントです。

宿場町として発展したきよす。町屋が並ぶ街道には当時の面影が残り、かつての繁栄をしのぶことができます。



Old Highway that Flourished as a Post Town and Market

Minoji was an important road used even by feudal lords. Once deserted, Kiyosu came to life again with the establishment of Kiyosu Post Town. A vegetable market, Shimo Otai Ichi was built in Nishibiwajima, and the market developed into one of Japan's three largest vegetable markets.

尾張名所図会

江戸時代末期から明治時代初期にかけて尾張国で刊行された地誌。当時の青物市場やまちのようすが絵と文章で描かれています。



←下小田井市
↓清須花火



←庄内川の花見
↓枇杷島橋



清洲宿本陣跡

将軍や大名、朝鮮・琉球使節、お茶壺の参府などの休泊所でしたが、濃尾地震で建物が焼失し、現在は正門のみが残っています。



長谷院(多宝塔)

天保5年(1834)、尾張藩10代藩主・徳川斉朝から拝領されたと伝わる多宝塔です。

五条川



清涼寺

山門の上にある鐘楼堂には、清洲宿内に時を知らせていた時鐘が当時の姿のまま残っています。



新川ポケットパーク

美濃路と新川が交わる橋詰には石碑や道標が置かれ、新川開削の歴史を感じることができます。

清須市は
令和7年7月7日に
市制20周年を
迎えました

紡^{つむ}

ぐ

〜輝く清須の未来へ〜

令和7年（2025）7月7日に市制20周年という節目を迎えるにあたり、周年事業を実施しました。この事業で、過去、現在、未来をそれぞれ見据える視点を大切にして、市民や清須市にゆかりのある方々と共に祝いする内容で構成しました。これにより、これまでまちづくりに関わった方々の功績などを振り返るとともに、市民の一体感や郷土への誇りをはぐくみ、今後、清須市がさらなる飛躍を遂げるための礎が形成されました。

A commemorative event for the 20th anniversary of municipalization, which will take place on July 7, 2025, was held. Looking back on the achievements of those who helped to develop the city, we fostered a sense of unity among the citizens and pride in our hometown. That event has become the foundation for Kiyosu City to leap forward.



市内イベントでの啓発活動



7色の啓発用ポロシャツ



コミュニティバスのラッピング

Weaving
– Toward the Bright
Future of Kiyosu –

20年間で紡がれてきた
清須の人々の想いを抱き、
輝く未来への一歩を踏み出しました。



KIYOSU CITY 20TH ANNIVERSARY

清須市 市制20周年

©バード・スタジオ

市ゆかりの漫画家が
手がけた記念ロゴマーク
この清須市市制20周年記念ロ
ゴマークをデザインされたのは、
清須市ゆかりの漫画家である鳥
山明さんです。

The logo for Kiyosu City's 20th anniversary of municipalization was designed by Akira Toriyama, a comic artist who had connections with Kiyosu City.

市長自ら盛り上げる
市制20周年事業
市制20周年事業を広く啓発
するため、永田純夫市長自らマ
スメディアへ向けて積極的な情
報発信を行いました。

In order to raise awareness of the projects for the city's 20th anniversary, Mayor Sumio Nagata actively took the initiative in disseminating information.



清須市市制20周年記念ロゴマーク発表

市制20周年記念事業スケジュール

令和7年度を本事業期間とし、その前年度から啓発活動を実施しました。

(令和7年1月末時点の情報です)

令和6年	1月 3月	1/23 市制20周年記念ロゴマーク発表	
	4月 6月		
	7月 9月	7/5 ラッピングバス等による本格啓発開始	
	10月 12月	10/30 特設サイトを開設	
令和7年	1月 3月		
	4月 6月	4/13 オープニングイベント 6月 名古屋駅ナナちゃん人形による啓発	謎解きイベント 第1弾
	7月 9月	7/7 スカイランタンイベント 8/2 橋幸夫さんミニコンサート・納涼盆踊り 8/24 テレビ東京なんでも鑑定団出張収録 9/20 文化財講演会 小和田哲男先生による特別講演	謎解きイベント 第2弾
	10月 12月	10/11 清須クイズ王決定戦を開催 11/3 市制20周年記念式典を開催	謎解きイベント 第3弾
令和8年	1月 3月	3月 フィナーレイベント	

紡ぐ^{つむ}く輝く清須の未来へ

きよすの礎

Foundation of
Kiyosu

清須市が生まれる前から続く歴史。
その積み重ねてきた時間が、
今の清須市を支える礎となっています。

平成17年(2005)、清須市は誕生しました。しかし、清須の歴史はそれより前から紡がれています。今と昔を見比べると、時代の移り変わりと共に現在の清須を支えるルーツを感じることができます。

Kiyosu City was founded in 2005. You can feel the roots supporting Kiyosu City by comparing the past with the present.

昭和30年代



- 01** 禰宜家バス停
旧国道22号線(県道名古屋祖父江線)に設置されていたバス停です。



昭和35年頃



- 02** 大久保牧場
かつて清須市域一帯で親しまれた乳業メーカーの牧場。跡地には春日公民館が建っています。



03

清洲公園

当時の公園内には、織田家の家紋をかたどった池がありました。



昭和50年頃

昭和13年頃



05 清須市役所本庁舎(旧新川町役場)

旧新川町役場で、現在は清須市役所本庁舎が建っています。



昭和40年代



04

五条橋

五条川に架かる橋で、清須市の北西部から中心部をつなぐ幹線道路が通り、市内交通の主要道路になっています。





昭和23年頃

07

新川の舟運

河川の水運が盛んだった往事の様子です。現在は川辺に遊歩道が整備されています。



06

学童通学用陸橋

日本初の歩道橋として昭和34年(1959)に建設され平成22年(2010)に新たに架け替えられました。



昭和34年

昭和40年代



08

防火パレード

美濃街道(旧新川町地内)で行われた防火啓発パレードの様子です。



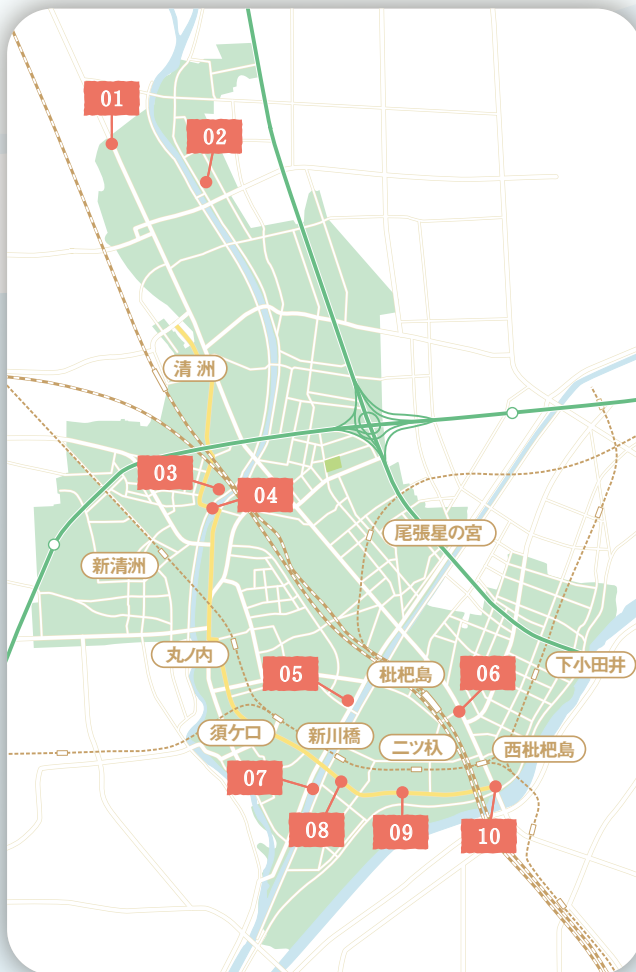
09

尾張西枇杷島まつりの山車

所狭しと出店が並ぶ現在とは異なり、悠々と山車が往来する地元の祭礼の趣があります。



昭和40年代



昭和2年

10

枇杷島橋渡り初め

大正14年の洪水で流された橋にかわり、コンクリート製の橋がかけられた際の写真です。



紡ぐ
つむ
〜輝く清須の未来へ〜

清須市のあゆみ

Timeline of
Kiyosu City

市制 20 周年の節目を迎え、
強く、大きくなった清須市という川の流れを
絶やすことなく未来へとつないでいきます。

西枇杷島町

清洲町

新川町



コミュニティバス運行開始 (H18)

2005
(H17)

7 月 ■ 3 町合併により清須市誕生
10 月 ■ 清須市合併記念式典開催



西枇杷島町・清洲町・新川町合併協議会 (H16)

清須市役所開庁式 (H17)



2006
(H18)

6 月 ■ 星の宮児童センター供用開始
10 月 ■ コミュニティバス運行開始



清須市・春日町合併 (H21)



西枇杷島歩道橋お別れ式 (H22)

2008
(H20)

7月 ■ ヘレス市(スペイン)との
友好姉妹都市提携協定書
再調印式
12月 ■ 枇杷島駅東西自由通路
開通式

春日町

2013
(H25)

3月 ■ 新川西部浄化センター供用開始

2012
(H24)

1月 ■ 花水木保育園供用開始
7月 ■ 清須市立図書館開館

2010
(H22)

3月 ■ 西枇杷島歩道橋お別れ式

2009
(H21)

10月 ■ 清須市・春日町合併



枇杷島駅東西自由通路開通式 (H20)



ヘレス市長歓迎行事 (H17)



新川西部浄化センター
供用開始 (H25)



清須市立図書館開館 (H24)

清須市のあゆみ

市役所北館供用開始 (H29)



遺跡ミュージアム 開館記念式

あいち朝日遺跡ミュージアム
開館 (R2)

2020
(R2)

4月 ■ 西枇杷島児童センター供用開始
11月 ■ あいち朝日遺跡ミュージアム開館

2017
(H29)

1月 ■ 市役所北館供用開始

2016
(H28)

4月 ■ 芳野保育園供用開始
■ 新川児童センター供用開始

2015
(H27)

7月 ■ 市制施行10周年

2014
(H26)

8月 ■ 清須市学校給食センター供用開始



芳野保育園供用開始 (H28)



清須市学校給食センター供用開始
(H26)

2025
(R7)
7月 ■市制施行20周年



小中学校体育館エアコン整備完了(R5)



東京オリパラ聖火リレー(R3)



五条川斎苑供用開始(R3)

2021
(R3)
4月 ■東京オリパラ聖火リレー
6月 ■五条川斎苑供用開始

2024
(R6)
7月 ■五条川防災センター開所



五条川防災センター開所(R6)

2023
(R5)
3月 ■小中学校体育館
エアコン整備完了



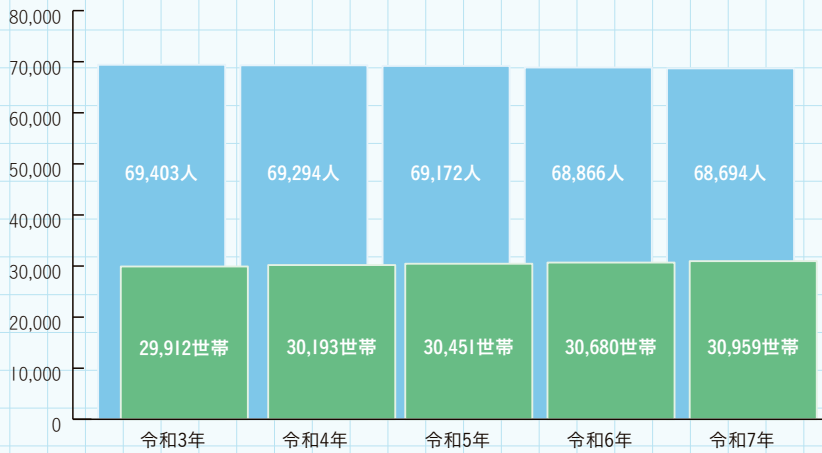
清洲児童センター供用開始(R4)

2022
(R4)
4月 ■清洲児童センター供用開始
7月 ■清洲ふるさとのやかた
リニューアル

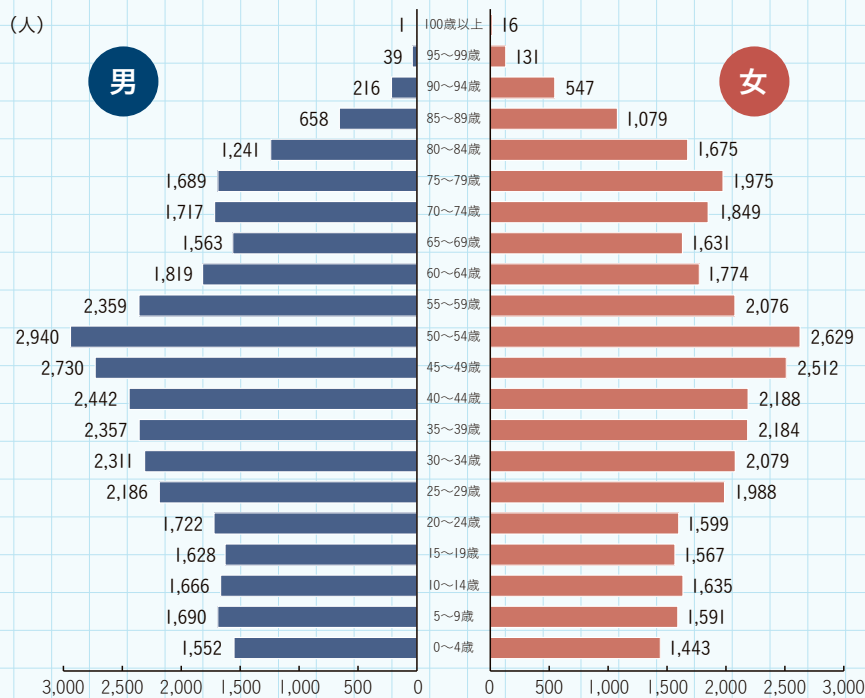
清須市 データ

Kiyosu City Data

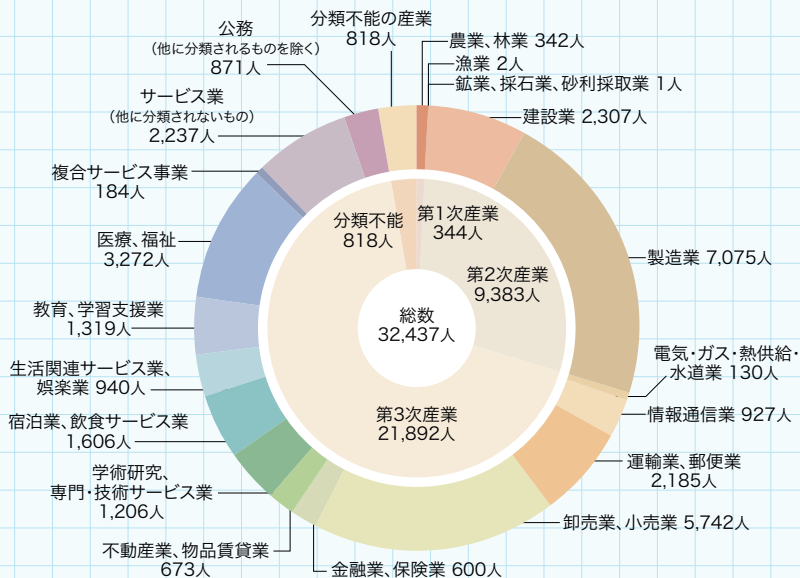
■人口・世帯の推移(毎年1月1日現在)



■人口ピラミッド(令和7年1月1日現在)



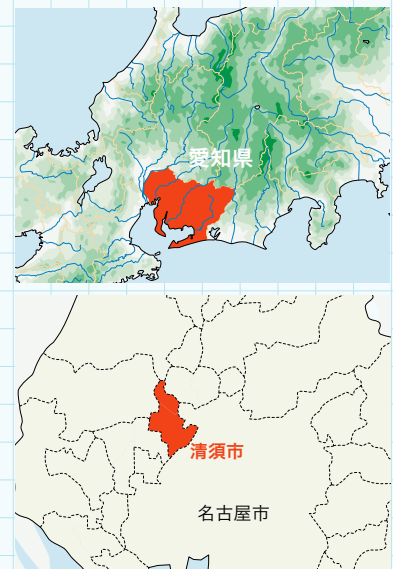
■産業別就業者数(令和2年国勢調査)



■まちの概要

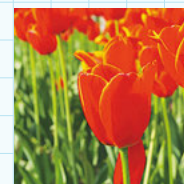
面積は17.35km²で市域は縦に長く、市内には三つの河川が流れています。鉄道や高速道路など、利便性の高い交通網により周辺都市と連携しています。

■まちの位置

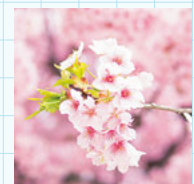


愛知県西部、尾張平野のほぼ中央に位置し、名古屋市や稲沢市、あま市などに隣接しています。

■まちのシンボル



市の花 チューリップ



市の花 桜



市の木 花水木



市章

清須市 マップ

Kiyosu City Map



アルコ清洲



カルチバ新川



にしびさわかプラザ



清須市はるひ美術館



清須市立図書館



清須市役所



庄内川水防センター

政策 4

便利で快適に暮らせる まちをつくる

Create a city where everyone can live
conveniently and comfortably

市街地整備やライフラインの充実、環境保全に取り組むことで、利便性に優れ、自然と調和した快適に暮らせるまちをつくります。

市街地整備の推進 ■ 都市基盤整備の推進

環境保全の推進



政策 5

魅力に満ちた活力のある まちをつくる

Create a vibrant city full of charm

豊かな歴史資源を生かして観光客を呼び込むとともに、産業の振興を図り、魅力に満ちた活力のあるまちをつくります。

観光の振興 ■ 商業・工業の振興

農業の振興と食育の推進



政策 6

豊かな心とからだを はぐくむまちをつくる

Create a city that nurtures
generous minds and healthy bodies

学びや文化・芸術・スポーツに触れることができる環境づくりにより、誰もが豊かな心とからだをはぐくむことができるまちをつくります。

文化・芸術・生涯学習活動の振興

スポーツ・レクリエーション活動の振興 ■ 多様性を尊重する社会の推進



政策 7

関わる人々の思いを 大切にするまちをつくる

Create a city that values the thoughts of
people who are engaged with the city

地域や官民といった枠組みを超えた連携を深めることなどを通じて、関わる人々の思いを大切にし、共に創り上げるまちをつくります。

市民参画によるまちづくりの推進 ■ 広報・広聴活動の充実

ニーズに応える行政運営の推進

基本計画

Basic Plan

7つの政策の実現に向けて、中期的に取り組んでいく23の施策を設定しています。

We set 23 measures to be implemented in the medium term in order to achieve our seven policies.



政策 1

安全で安心して暮らせるまちをつくる

Create a city where people can live safely and securely

市民の生命と財産を守る防災・減災対策の強化とともに防犯・交通安全、消防・救急体制を強化し、安心して暮らせるまちをつくります。

- 治水対策の推進 ■ 防災・減災対策の推進
- 防犯・交通安全対策の推進 ■ 消防・救急医療体制の充実

政策 2

子どもの笑顔があふれるまちをつくる

Create a city full of smiles on children's faces

安心して結婚・出産・育児ができる環境づくりや、子どもたちの居場所づくりなどを通じて、子どもの笑顔があふれるまちをつくります。

- 結婚・出産・子育て支援の充実
- 子どもの居場所づくりの推進 ■ 学校教育の充実



政策 3

誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

Create a city where everyone can live healthy, active lives

市民のこころとからだの健康を守り、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが健やかで自分らしくいきいきと暮らせるまちをつくります。

- 地域福祉の充実 ■ 健康づくりと社会保障制度の運営
- 高齢者福祉の充実 ■ 障がい児者福祉の充実

基本理念

Basic Principles

まちづくりの考え方や大切にしてきた理念を継承しつつ、「安心」「快適」「魅力」「はぐくみ」の4つを基本理念としています。

While inheriting the approach of community development and the principles that we have valued, we follow the four basic principles of safety, comfort, charm, and nurturing.

安心

Safety

災害や犯罪から生命・財産を守り、
「安心」して暮らせるまちを目指します

快適

Comfort

自然と共生しながら都市機能をさらに高め、
「快適」に暮らせるまちを目指します

魅力

Charm

歴史や文化、地域の特性を生かした
「魅力」にあふれるまちを目指します

はぐくみ

Nurturing

次世代を担う人材や、
人や地域のつながりを「はぐくみ」、
育てるまちを目指します

7つの政策

Seven Policies

目指す将来像の実現に向けて、各分野の目標となる7つの政策を掲げています。

We have set up seven policies that will serve as goals in each field in order to achieve our vision of the future.

政策
1

安全で安心に
暮らせる
まちをつくる

政策
2

子どもの
笑顔があふれる
まちをつくる

政策
3

誰もが健やかに
いきいきと暮らせる
まちをつくる

政策
4

便利で
快適に暮らせる
まちをつくる

政策
5

魅力に満ちた
活力のある
まちをつくる

政策
6

豊かなところ
からだをはぐくむ
まちをつくる

政策
7

関わる人々の
思いを大切にする
まちをつくる

STAGE

新しい清須市が目指す、
次なるステージ

The Next Stage That New Kiyosu City Aims For

清須市第3次総合計画

Kiyosu City's Third Comprehensive Plan

将来像

水と歴史に織りなされた 安心・快適で魅力あふれる “はぐくみ都市”

「水」や「歴史」という個性を大切に生かしていきながら、
市民の「安心」・「快適」な暮らしが営まれ、未来を担う人材やまちに関わる
全ての人々の思いやつながりを「はぐくみ」、
地域全体が活気に満ちた「魅力」あふれる都市の実現を目指します。

A Safe, Comfortable, Nurturing City Full of Charm
Created with Water Woven Throughout its History

Taking advantage of the city's characteristics of water and its history, we are developing the city with the aim of creating a place where citizens can live safely and comfortably, where the thoughts and connections to the human resources responsible for the city's future and all the people engaged in the city are nurtured, and where the entire area is full of vitality and exudes charm.



新川やると祭

Shinkawa Yaruto Festival

毎年9月末に開催される市民参加型のまつり。清須市合併前の新川町の頃に親しまれていた「新川祭り」が平成14年(2002)に「新川やると祭」としてリニューアル。やると総踊りではチームごとに個性あふれる衣装を身にまとい、秋の一夜を踊り尽くします。

A citizen participation festival is held at the end of September of every year. For the Yaruto mass dancing, each team wears unique costumes and dances with all their might through the autumn night.



春日五条川さくらまつり

Haruhi Gojo River Cherry Blossom Festival

毎年3月下旬頃に開催されるまつり。多くの桜が咲き誇る五条川の堤防沿いにある「はるひ夢の森公園」を会場に、ステージイベントの開催や模擬店などが立ち並びます。毎年たくさんの人でにぎわい、老若男女問わず親しまれています。

This festival is held around the end of March of every year. Festival events include stage performances and the opening of food stalls at Haruhi Yume-no-Mori Park, a famous cherry blossom viewing spot located along the Gojo River.



火縄銃演武



清洲城信長まつり

Kiyosu Castle Nobunaga Festival



子ども
段ボール甲冑隊

清洲城周辺で毎年10月に開催されるまつり。
清洲城前の大手橋で行われる鉄砲隊による
火縄銃演武や手づくり甲冑の時代行列、アト
ラクションステージなど見応えのあるさまざ
まなイベントが行われ、清洲城一帯が盛り上
がります。

This festival is held every year in October near the
castle. Festival events include a historical procession
and demonstrations of the shooting of matchlock
guns by musket troops. The area around Kiyosu
Castle livens up during the festival.



時代行列

わたしのSPiRiT

織田信長公の天下取り出発の地・清洲城は、清
須市のシンボルです。その清洲城周辺を会場とし
て清洲城信長まつりは毎年盛大に行われます。
市観光協会のホームページには、最新の観光情
報が充実しています。ご当地グルメ・清須からあ
げまぶしをはじめ、清須には英気充実スポットが
いっぱいです。あなたならではの清須観光を楽し
んでください！

清須市観光協会会長
後藤 鈴明さん





わたしの SPIRIT

尾張西枇杷島まつりは、昔ながらの風情のある街道に、山車、からくり人形、お囃子、露店など、まつりの楽しさがいくつも詰まっています。一番の自慢は、老若男女、個人・団体関係なく、町内が連携しているところです。子どもたちも大勢参加し、伝統が次世代へと受け継がれています。一日を通して、祭りの魅力を目一杯感じていただける尾張西枇杷島まつりを我々自身も毎年楽しみにしています。

西枇杷島町
まつり振興会会長
高木 正幸さん



尾張西枇杷島まつり

Owari Nishibiwajima Festival

毎年6月の第1土・日曜日に開催される、夏の訪れを告げる伝統のまつり。露店が立ち並ぶ美濃路で山車を曳き回し、陽が沈んだ宵の頃には、ろうそくの火を灯す提灯が飾られ、昼間とは違った趣を見ることができます。多くの人に愛されているまつりは、ふるさとの誇りとして後世へと大切に受け継がれています。

This traditional festival is held every June. Floats are pulled around the Minoji, and they are decorated with lanterns at night. This festival has been passed down to future generations as a source of pride for the local community.



紅塵車
こうじんしゃ



頼光車
らいこうしゃ

200余年の歴史を持つ5輦の山車

まつりの山車は、200余年の歴史を持つ名古屋城下で発達した「名古屋型」と呼ばれる形式。山車の上にはからくり人形が乗せられ、山車の下層には囃子方、上層には人形方が乗り込みます。山車を方向転換する曲場（まえば）は、山車を曳く楯方の一番の腕の見せどころです。

SPiRiT

市民の元気の源、
清須スピリッツはこれだ!

This is the Kiyosu Spirit,
the Source of Energy for Citizens!



王義之車
おうぎししゃ



頼朝車
よりともししゃ



泰亨車
たいこうししゃ

あいちの伝統野菜

古くから愛知県で作られている伝統野菜を、身近な食材とするために現在37品目が選定されています。

宮重大根

青首大根の元祖といわれる、清須市を代表する伝統野菜です。



Interview

宮重大根は、江戸時代以前から春日地区で栽培され、尾張藩を通じて朝廷や幕府へ献上されていました。戦後、栽培が途絶えていましたが、平成4年に有志が復活させ今日に至ります。これからも由緒ある伝統野菜を継承していきます。

宮重大根
純種子保存会会長 河合 幹雄さん



土田かぼちゃ

明治以前から栽培されており、もっちりとした食感と甘さが特徴です。

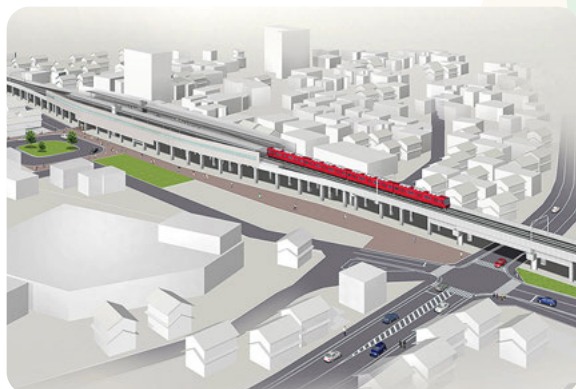
枇杷島橋架け替え

慢性的な渋滞を緩和するため、新たな橋に架け替え、現在の2車線道路を4車線に拡幅します。



清洲駅前土地区画整理事業

利便性の高い清洲駅前という立地条件を生かすため、公共施設や宅地の整備を行います。



新清洲駅高架化事業・ 新清洲駅北土地区画整理事業

踏切による渋滞を緩和するため、新清洲駅の高架化と付近8か所の踏切を除去。同時に新清洲駅北の区画整理を実施します。



Community Development

まちづくり

清須市ならではの魅力と 暮らしの利便性を高める

清洲城をはじめ多くの資源を持つ清須市は、その資源を活用した地域の活性化に取り組んでいます。イベントや市民交流の実施、交通利便性の向上など市内外どちらにも目を向けたまちづくりがにぎわいを創出しています。

We are creating a lively city by revitalizing the area and maintaining roads and utilizing the many resources of Kiyosu City.



きよすあしがるバス

手軽な交通手段として運行するコミュニティバス。4つのルートがあり一律100円で乗ることができます。

清洲城ボランティア武将隊 天下布武



お土産販売コーナー

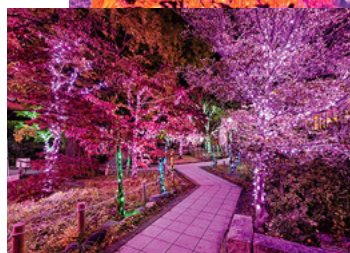


無料休憩所



きよすイルミ

天主閣に映し出すプロジェクションマッピングや、清洲城・清洲古城跡公園周辺のイルミネーションで、清洲城周辺が幻想的に演出されます。



清洲ふるさとのやかた

清洲城の向かい側に位置する無料休憩施設。休憩所やガイドボランティアの受付、お土産などをそろえる清須観光の拠点になっています。





災害ボランティアの訓練

各地域の防災訓練への参加やハザードマップづくり、避難所運営訓練など、地域での防災活動に取り組んでいます。



消防団放水訓練

消防車両を使った放水訓練で、消防団員による放水のデモンストレーションは大迫力。市民の体験なども行い、災害に備えています。



防災拠点となる市役所

地震や水害に強い柱頭免震構造を採用しており、重要な防災拠点となっています。

Interview

自らの命とまちは、自らで守る！その意識と、団員間の信頼関係が消防団として最も大切です。日中の仕事と両立しながら、日頃の訓練や啓発活動を堅実に行うことで、いざという時に備えています。

清須市消防団団長 齋藤 雅美さん



青色回転灯パトロール

防犯協会・少年補導委員会が防犯パトロールを実施しています。



エア遮断機

空気で展開する遮断機。冠水の危険がある場所に設置されています。



ポンプ場

水と共に暮らすまちとして、浸水対策のためにポンプ場を整備しています。

総合防災訓練 緊急走行



Safety and Security

安心安全

「全ての人が安心して
安全に暮らせる環境をつくる」

都市機能や市民の命を守るために多くの人が活動しています。行政、防災機関、市民が参加する総合防災訓練や交通安全運動の実施、防災設備の導入など、清須市の安心安全な暮らしは、地域全体でつくられています。

Safe, secure lives are maintained throughout the area by carrying out comprehensive disaster prevention drills and traffic safety campaigns, as well as by introducing disaster prevention equipment.

Interview

交通安全・事故防止の啓発に会員全員で注力しています。交通事故は一瞬の気の緩みで起こり、簡単に被害者にも加害者にもなり得ます。一人ひとりが交通安全意識を高く持つことの大切さを伝えるべく活動しています。

清須市
交通安全協会会長 星野 光男さん



消防団観閲式



西春日井広域事務組合
消防本部

清須市では、市民の安全を守り安心して暮らせるまちを実現するため、災害ボランティアや安全協会、消防団など多様な組織が日々活動しています。



交通事故ゼロの日運動

歩行者と自転車や子どもの事故などに重点を置き、早朝の啓発活動や横断歩道での交通安全指導を実施しています。



総合防災訓練・救護訓練



いこまいか教室

地域の方々と交流しながら、椅子に座って簡単な運動を行う教室です。



つながろまいか教室

LINEアプリなどのスマホ講座と軽運動を組み合わせた教室です。



清須市民げんき大学

講義や体操などを通じて、日常的な健康づくりを支援しています。



病児・病後児保育

病気または病気の回復期の子どもを預かる制度。専任の保育士と看護師が常駐しているため安心して預けることが可能です。



はあとキッズ



りすちゃんルーム



18歳まで医療費無料

清須市では「子ども医療費助成制度」により、18歳の年度末までの医療費が無料になっています。





健康

Health

「地域で支え合いながら誰もが
健やかに暮らすまちをつくる」

年齢に関わらず誰もが健康的な暮らしを送るために、乳幼児を対象にした定期健診や病児・病後児保育、高齢者の健康づくりなどを実施。市民の健康を考えた取り組みにより、子どもから高齢者まで全員がいきいきと自分らしく暮らしています。

In order to live a healthy life regardless of age, we provide regular medical checkups, childcare for sick and recovering children, and promote health for the elderly.

Interview

人生100年時代、生きがいを持続けることが人生の質につながります。活動を通じて、定期的な運動や、地域の方との出会いの機会が生まれることで、豊かな毎日の支えになればと思っています。

健康づくりリーダー 入山 八三郎さん



Sports

スポーツ

「ひとりでみんなでも
いつでもスポーツに親しむ」

市内にはプールやジムなどの設備が充実した施設が点在し、気軽にスポーツを楽しむことができます。また、清須ウオークや市民体育祭など市民参加型のスポーツイベントも充実しており、多くの市民が日常的にスポーツに取り組んでいます。

Many citizens enjoy sports on a daily basis at well-equipped facilities, such as a pool and gym, and through events where citizens can participate.

Interview

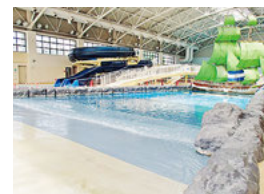
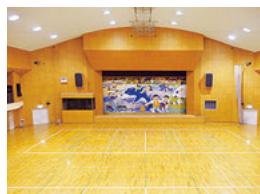
スポーツは、心の感動や達成感、体の健康、そして人との連帯感を与えてくれ、日々の生活の活力になります。体育協会では、老若男女がそれぞれの目的に合わせてスポーツを楽しんでいますよ。

清須市体育協会会長 梶浦 重幸さん



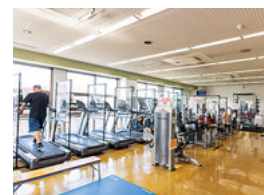
アルコ清洲

プールや体育館、会議室やふれあいルームなどを備えており、スポーツ拠点やコミュニティ活動の場となっています。



カルチバ新川

300席の文化ホール、プールやジムを備えたスポーツセンターなどがあり、文化とスポーツの交流施設となっています。



市民体育行事

子どもから大人まで参加できる体育行事。毎年、地区ごとに開催されています。

愛知県市町村対抗 駅伝競走大会(愛知駅伝)

毎年12月に開催される駅伝大会。愛知県内の各市町村から代表チームが出場します。清須市からも多くの市民が参加し、たくさんの方の声援で盛り上がります。



360度体感!



文化

Culture

文化・芸術を気軽に楽しみ 自分らしい暮らしを見つける

清須市には、文化や芸術に親しめる環境が充実しています。特に市立図書館とはるひ美術館は文化活動や生涯学習の場となっており、気軽に文化・芸術に触れる機会を生み出し、誰もが豊かな心をはぐくむことができます。

We provide an environment where everyone can enjoy culture and the arts and can nurture a rich spirit through cultural activities and lifelong learning.

Interview

面白いことを探しているなら、ぜひ清須市立図書館へ！本や、地域のもの・人と親しむためのイベントをたくさん行っています。地域の子どもの、豊かに生きる力をはぐくむ場になればと思います。

清須市立図書館司書 竹内 麻衣さん



清須市はるひ美術館

幅広い企画展やアートプログラムなどを実施し、市民にも親しまれています。



はるひ夢の森公園

五条川のほとりにある公園。多目的広場を中心に家族連れや子どもたちでにぎわいます。



清須市立図書館

定例のおはなし会や子どもの本に関する講座などを実施しています。



日本一ビールに 詳しくなるコーナー

ビールに関する本や資料など約2,000冊の本が収蔵されています。市内のビール工場との連携によって実現し、ビールの形をした本棚は名古屋芸術大学の生徒たちによってデザインされました。



春日公民館

600人収容の大ホールをはじめ会議室や料理室などを備えており、コンサートや講演会などが行われます。



教育・保育

Education
and Childcare

子どもたち一人ひとりの 学びへの意欲を高める

子どもたちの学びへの意欲を高めるため、ICT教育や幼い頃からの外国語教育などを行っています。また、児童センターなどの子どもの居場所や教育環境を整備することで、子どもたちが自ら学びに取り組んでいます。

We provide ICT education and early education in foreign languages. In addition, we are developing places for children and forming educational environments.



芳野保育園

公立保育園

市内に12の公立保育園を開設しており、保育環境の充実につながっています。



西枇杷島児童センター



清洲児童センター

児童館・児童センター

0歳～18歳未満を対象に、遊びを通じた育成を目的とした施設。イベントや放課後児童クラブなども実施しています。



国際交流

5歳児クラスを対象に、国際交流員からスペイン語や文化を学ぶ国際交流を行っています。

芋掘り体験

毎年10月頃に畑で芋掘り体験を実施しています。子どもたちの元気な声が響きます。



西枇杷島第1幼稚園

Interview

僕は歴史が大好きです。学校の先生やお父さん、地域の方が先生です。休み時間に友だちや先生と話をすることがとても楽しくて、歴史あるまちに生まれたことを誇らしく思っています。将来の夢は歴史学者です。

星の宮小学校6年生 早川 和輝さん



SMART

自然、歴史、アート、
気軽に触れる
スマートな暮らし

A Smart Life Where it is Easy to
Experience Nature, History, and Art

Childrearing

子育て

若い世代が子育てしやすく
子どもと共に成長する

清須市は「子育てしやすいまち」を目指し、アプリ・Webサイトを使った情報発信や包括的支援を行っています。また、令和6年(2024)4月に表明した「清須こども・はぐくみ宣言」により、子育ての意識を市全体で高めています。

We aim to realize a city where it is easy for everyone to raise children through information dissemination and support. We believe such efforts help people raise their awareness of childrearing throughout the city.

Interview

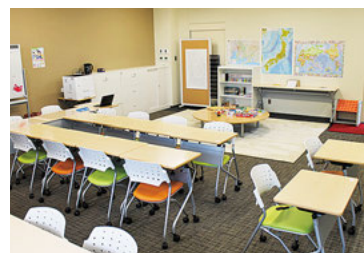
友だちとの時間や宿題はもちろん、児童クラブのイベントスタッフを子どもが担う機会があるなど、子どもにとって充実した生活の一助になっています。親としても、職員さんが見てくれるので安心して子育てと仕事を両立できます。

放課後児童クラブ 川口 紗世子さん



教育支援 (ふれあい)教室

学校へ行くことが難しい市内の小中学生の居場所として、市内に2か所開室。児童生徒やその保護者が、不安や悩みなどを心理士の先生に相談することもできます。



ゆうあいこども園



ゆめのもりこどもえん

こども園

市内の民間認定こども園では、教育・保育を一体的に行い、子どもたちの心身の発達を支える環境が提供されています。

はぐくみ宣言

Kiyosu Declaration to Nurture Children

We made the Kiyosu Declaration to Nurture Children to convey the city's determination to nurture children throughout the community. At the ceremony, the mayor made the declaration, and child representatives read out their declaration in return.

返し文

わたしたちは、いきます。
じぶんたちが、たからものであるとshinじて。
あのきのようにおおきく。
あのとりのようにじゆうに。
あのほしのようにきらきらと。
そして、まちのみらいをあかるくてらします。

れいわ6ねん4がつ7にち
きよすのたからものより



清須こども・

子どもたちを地域全体ではぐくんでいくという市の決意を伝えるため「清須こども・はぐくみ宣言」を行いました。はるひ夢の森公園で開催されたセレモニーでは、市長による宣言と代表のこどもたちによるお返しの言葉が読み上げられました。

宣言文

きみたちは、清須市の宝物です。

清須市の今を、そして未来をつくっていく人たちだからです。

その宝物であるきみたちが、もっと光り輝けるよう、心も体も、

ぐんぐん大きくなれるまちをつくります。

それは、きみたちが好きなことをするために、

なりたいものになるために、のびのびと頑張れるまち。

明日やあさってが楽しみになるような、笑顔いっぱいのまちです。

ときには、雨の日や、風の日も、あるかもしれません。

でも、安心してください。

たとえ、そんな日がやってきたとしても、きみたちがまっすぐ

前を向いて歩いていけるよう、私たち大人が傘になりますから。

それが、清須にくらす大人の役割です。

きみたちを、まちのみんなで育てていくことを約束し、

ここに「清須こども・はぐくみ宣言」を行います。

令和6年4月7日

清須市長 永田 純夫



ぐるりと体感! 360°VR

スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み込むと、360°の風景が表示されます。清須市の美しい風景をぜひ体感してください。



SPIRIT 14

市民の元気の源、
清須スピリッツはこれだ!

尾張西枇杷島まつり ————— 14

清洲城信長まつり／
新川やると祭／
春日五条川さくらまつり ————— 16

STAGE 18

新しい清須市を目指す、
次なるステージ

清須市第3次総合計画 ————— 18



清須市市勢要覧

発行年月: 令和7年(2025)3月
〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地
TEL: 052-400-2911 (代表) FAX: 052-400-2963
URL: <https://www.city.kiyosu.aichi.jp>

Kiyosu City Handbook
1238 Sukaguchi, Kiyosu City, Aichi Prefecture 452-8569 Japan
TEL: 052-400-2911, FAX: 052-400-2963
URL: <http://www.city.kiyosu.aichi.jp>

未来へつながる 3つの

Three "S"s for Connecting to the Future

これまでのまちづくりにより、
清須市での暮らしはよりよいものへと変化してきました。
しかし、そこで終わることはありません。
清須市に暮らす全ての人が安心・快適で
魅力にあふれた生活を送り、未来や想いをはぐくむことができる。
そんな未来へとつなぐために、
3つの“S”をキーワードに新たなまちづくりを進めていきます。

Community development to date changed life in Kiyosu City for the better. However, our efforts will not end there. We will further promote community development with the three “S”s as keywords in order to connect our city to the future where everyone living in Kiyosu City can safely and comfortably lead a life full of charm and nurture their futures and dreams.

CONTENTS

清須こども・はぐくみ宣言 2

SMART 4

自然、歴史、アート、
気軽に触れるスマートな暮らし

子育て／教育・保育 ————— 4

文化／スポーツ ————— 6

健康 ————— 8

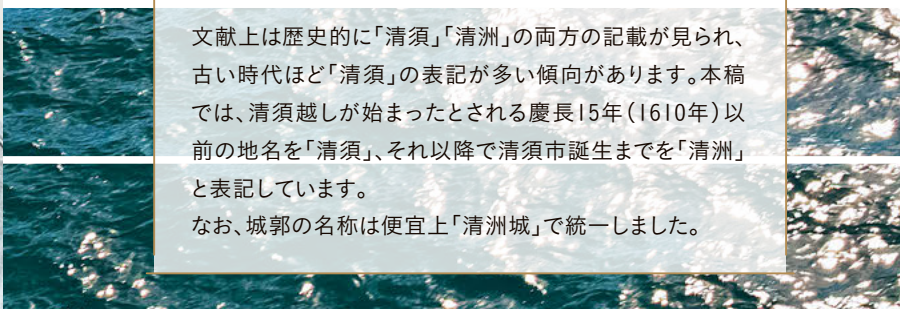
安心安全 ————— 10

まちづくり ————— 12

「きよす」の表記について

文献上は歴史的に「清須」「清洲」の両方の記載が見られ、古い時代ほど「清須」の表記が多い傾向があります。本稿では、清須越しが始まったとされる慶長15年(1610年)以前の地名を「清須」、それ以降で清須市誕生までを「清洲」と表記しています。

なお、城郭の名称は便宜上「清洲城」で統一しました。





清須市市勢要覧

KIYOSU

SMART • SPIRIT • STAGE

